

## フライングディスク大会に挑戦し、積み重ねの大切さを感じました！

10月9日(日)、第42回全京都障害者総合スポーツ大会「フライングディスク大会の部」が、京都府立丹波自然運動公園で行われ、中学部5名、高等部6名の生徒が挑戦しました。

競技はアキュラシー(コントロールの正確さを競う)とディスタンス(飛距離を競う)の2種目があり、これまで休み時間などを使って一生懸命練習してきました。たくさんの一般参加者がおられる中、生徒たちは一投一投よい緊張感をもち、自信をもって取り組み12個のメダルを獲得することができました。当日の「うまくできた!」「悔しい!」などの感覚から、普段の積み重ねの大切さを感じるとてもよい機会になりました。

